

# リブサポ通信

## 第11号

5-Days こども図書館  
(広島市こども図書館)  
〒730-0011 広島市中区基町5-83  
TEL 082-221-6755  
FAX 082-222-7020

**ライフライリー・サポーターズ (リブサポ) って?**  
こども図書館の行事や館内作業をサポートする中学生・高校生\*の会です。メンバーは4月15日(金)から6月15日(水)まで募集予定! キミも一緒に図書館で活動してみない?



こども図書館  
マスコットキャラクター  
「ブックル」

### ☆こんな活動をしています☆

#### おはなし会

7月~3月の第3日曜日のおはなし会では、リブサポのメンバーが、幼児・小学生に向けて絵本の読み聞かせをしています。  
(※令和3年度は7、10~12、3月の第3日曜日に実施)



#### イベントのサポート

図書館で行われるさまざまなイベントの手伝いや企画をしています。



7月に開催した鈴木まもるさんの講演会では、会場案内や受付、後片付けなどイベントの手伝いをしました。  
← ワークショップにも参加し、手作りの鳥の巣を作りました。

#### 館内のサポート

毎月第2土曜日には、本のPOP作りや館内の飾り付け、カウンター業務などの活動を行っています。  
午後1時から4時半の間で自分の都合の良い時間に、自由に参加できます。



12月には、青少年センターの高校生保育ボランティア Clover のメンバーと一緒に、「クリスマスのおはなし会」を行いました。→



※令和3年度はこの他に、児童文化講演会や外国語のおはなし会、図書館おみくじなどのイベントの手伝いをしました。

#### リブサポのおすすめ本

毎月リブサポメンバーのおすすめ本をホームページやSNSなどで紹介しています。



#### リブサポメンバーの声

- ★自主性が身につく場所だなと思います。また、ボランティアを通じて違う年齢、学校の人との交流も生まれて楽しいです。
- ★普段では参加しないようなイベント、講演などにも参加でき、新しい発見をすることが出来ます。本に関するボランティアなので、本好きな方は是非。
- ★イベントサポートなどを通して、「自分もこの会をつくりあげた一人なんだ」と感じられるところにやりがいや楽しさを感じます。

- ★自分のオススメの本を紹介する文を一生懸命に考えながら書いて、それがホームページに載っているのを見ると、とてもやりがいを感じます。
- ★本のPOPやカウンター作業、イベント作業など、いくつものボランティアができます。自分の都合の良い日時で参加できるので、おすすめです!!
- ★自分でおもしろいと感じた本を共有することができ、館内サポートでは、普段体験することのできない書架整理などを経験することができます。

●「高校生\*」は高校生相当年齢の人を含む



## 17サポメンバーのおすすめの本を紹介します！

### 『浅田家！』

中野 量太 著 徳間書店

写真を愛する気持ち、そしてそれによって生まれる家族との絆がとてもほっこりしています。

(氷活真っ盛り)

### 『化物語』

西尾 維新 著 講談社

高校生の阿良々木暦（あららぎ こよみ）は同級生の戦場ヶ原（せんじょうがはら）ひたぎに“重さ”がないことに気づき手を差し伸べる。それは暦が「〇〇〇」だからだった――！

(拍)

### 『三匹のおっさん』

有川 浩 著 講談社

還暦を迎えた、かつて悪ガキだった三人組のキヨ、シゲ、ノリが町内の私設自警団を作り、地域の人々を守ろうとしますが、そこで事件が起こってしまいます。果たして、三人は地域の人々を守ることができるのか！？読んでいてドキドキするので、皆さんもぜひ読んでみてください。

(TJSA)

### 『おしっこちょっぴりもれたろう』

ヨシタケ シンスケ 作・絵 PHP 研究所

一人の男の子が少しもらしてしまうことに悩みを持っていて、困っている物語です。ただおもしろいだけでなく、たくさんの違う悩みを持つ友達が出てくるので、多様性に気付ける絵本です。

(タマール)

### 『元女子高生、パパになる』

杉山 文野 著 文藝春秋

LGBTQ のことがよく分かる一冊になっています。当事者からのメッセージが、強くあなたの心に届きます。是非ぜひ読んでください！！

(kokomomo♡)

### 『夜の小学校で』

岡田 淳 作 偕成社

「小学校」っていろんな思い出が詰まっていますよね。…ではあなたは夜の小学校の姿を知っていますか？これは桜若葉小学校で夜警の仕事をするようになった青年と、夜の小学校のちょっと不思議な話。

(M・T)

### 『闇祓』

辻村 深月 著 KADOKAWA

この作品は、身近な人間関係の恐ろしさを描いた長編ホラー小説です。一度、読むとページをめくる手が止まらなくなる作品です。また、最後に意外な結末を迎えるので、ぜひ読んでみてください。

(K・R)

### 『おまえなんかに会いたくない』

乾 ルカ 著 中央公論新社

色々な気持ちを持った登場人物が出てくるのでおすすめ。最近、起きている出来事が書かれているのもおすすめです。

(M・K)